

ご報告

令和7酒造年度 全国新酒鑑評会「金賞」受賞いたしました(祝)



半蔵 純米大吟醸 山田錦 45

新商品のお知らせです！

「半蔵 純米大吟醸 山田錦 45」が発売いたしました！

外装は木箱に入っており、
重厚感のある群青色のラベルに銀色の文字でシックに仕上がりました。

もちろん中のお酒もこだわり抜いており、酒米は三重県産山田錦を45%まで削り、出品酒にも使用しているきょうかい酵母「1801号」を使用して醸しました！

気になる味の方ですが、甘みを感じつつもキレのある後味でスッキリと呑めるお酒となっています。

既存の半蔵商品と比べると「半蔵 純米大吟醸 磨き40」よりも甘みを穏やかにして、「半蔵 純米大吟醸 赤ラベル」よりフルーティーな香りが楽しめる逸品となっています！

新商品という事で、

杜氏の想いであるもっと幅広い層に半蔵を知ってもらうことを意識し、
蔵人一同一生懸命に造りました！

2月の厳寒期から仕込みを行い、寒さに負けない情熱を持って造った商品です。

自分へのご褒美としても、贈り物にしても喜んでいただける商品です。

ぜひ一度「半蔵 純米大吟醸 山田錦 45」をご賞味ください！！

蔵人 木内 隆也

1.8L ¥11,000(税込) 使用米/伊賀産山田錦
720ml ¥5,500(税込) アルコール度数/16度

＼じわじわ暑い！この季節のご褒美！／

初夏の爽やかな風と楽しむ、半蔵の限定『半蔵 特別純米酒 神の穂 ささにごり 生原酒』が今年も降臨！

入社から1年4か月、時間が経つのが妙に早く感じている横尾です♪

5月も終わりを迎え、日中は汗ばむような日も増えてきましたね。

「本格的な夏はこれからだけど、もう冷たい生酒や冷酒が恋しい！」なんて気分になっていませんか？

そんな「これから暑くなってくる今！」試してほしい、イチオシの夏先取りのお酒をご紹介します！
一足早くお届けする夏季限定の「ささにごり」！

大人気の「金魚ラベル」と並ぶ、半蔵自慢の夏の相棒ですよー♪

最大の魅力は、飲む前の「ボトルシェイク」。瓶を優しく揺らすと、お米の旨味がつまった

「滓(おり)」がふわ～と舞って、目から涼しさを届けてくれます。

爽快ほんのりガス感、さらりとした優しい甘さ、後味は驚くほどキリッと辛口。

「にごり酒=冬」というイメージが、一口でガラリと覆ります。

しかも1本で2度美味しいのが「ささにごり」の惜いところ。

1.まずは混ぜずに【上澄み】だけで、初鰹など旬のお造りとスッキリ！

2.後半は【滓を絡めて】、旨味マシマシでお肉料理とガッツリ！

キリッと冷やした「ささにごり」は、これからの季節の夕涼み、週末のBBQのお供にも最高！

本格的な夏を前に、今しかできない贅沢なフライング乾杯を楽しみましょう！



半蔵 特別純米酒 神の穂 ささにごり 〈生原酒〉

720ml ¥1,870(税込)
アルコール度数/17度

製造部 横尾 政幸



〒518-0121
三重県伊賀市上之庄 1365-1
株式会社 大田酒造
Tel:0595-21-4709 Fax:0595-21-9686
URL:http://www.hanzo-sake.com

飲酒は20歳になってから。

半蔵 HPはこちら♪



各種 SNS も更新中です♪(^o^)/





今回担当させていただきました。
篠原です。

今月の半蔵通信「うらがわ」担当、製造部の篠原です！
よろしくお願いいたします。

まずは Happy なお知らせがあります。
令和 7 酒造年度 全国新酒鑑評会にて金賞を受賞いたしました。
蔵人として、杜氏の酒造りへの想いや考えの手伝いが出来て嬉しくもあり、
ホッとしています。杜氏には本当に「おめでとうございます」「お疲れ様でした」

蔵では 7BY の造りを終えて、最後のメインイベントの火入れも無事終了。
蔵人としての仕事も清掃と片付けとなりました。
この時期は特に気が緩むので、
最後までケガの無いように頑張ります!!

さて!話しはかわりまして完全に私事です♪
シーズンオフの私は American 野郎に変身いたします。
ファンキーな子供たちと大好きなアメ車に乗って、海やキャンプに行き
思いっ切りはしゃぎます、思いっ切り楽しみます。

後は、気の合う仲間と restore をして楽しんでます。
皆さん興味がないと思いますが話します。笑
Restore の語源は(復元、回復させる)
古くなって劣化した車を新車に近い状態に修理してイベントやレースに
参加したり、キッチンカーを出店したりと本当に何かしらしています。
人生楽しんだもの勝ちという言葉もあるような無いようなで
苦しいときや悲しいときでも前向きに楽しんで生きたい性分です !



最後までお読みいただきありがとうございます。

製造部 篠原 弘一